

## 平成30年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C62		
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	30名
対象職種	教諭	主な対象者	特別支援教諭, 小学校教諭および中学校・高等学校理科教諭		
講習の名称	化学実験－中学校・高等学校を中心に				
開設日	平成31年1月8日(火)			開催地	青森県弘前市
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)				
講師氏名	★ 長南 幸安(弘前大学), 島田 透(弘前大学)				
講習内容	中学校理科および高等学校化学の新学習指導要領に沿って, 新たに加えられたり戻された学習項目を中心に, 実験を通して理科の化学分野の指導法を考える。また発展的な実験も行い, 化学教材について学習する。具体的には, 例えばイオンの実験や, モル概念の実験などを行う。次期学習指導要領で導入される「アクティブ・ラーニング」への活用も考えられ, 特別支援教育で注目されている「マイクロスケール実験」について, その概念と具体的な方法について実験を通して考える。				
到達目標	化学分野の「原子の成り立ち」「電子」「イオン」や「プラスチックの性質」などの実験や演習を通して, 化学の実験方法を習得するとともに説明できるようになる。				
講習方法等	<b>【実験・演習】</b> 中学校理科の粒子(化学)分野や高校化学の実験・観察を通して, 関連する実験技術を習得すると共に最新の専門的知見を学び, 理科の指導能力の向上を図る。 実験及び観察形式で行うが, 随時, 説明・解説を入れる。				
時間割	(時間) 9:00 ~ 9:30 受付 9:30 ~ 12:30 化学実験 12:30 ~ 13:30 昼休み 13:30 ~ 16:30 化学実験 16:30 ~ 16:45 評価書記入			(担当講師) 長南 幸安 島田 透	
履修認定の方法	実技考査				
成績評価の方法・基準等	成績評価は, 実技考査として実験における操作や取り組み方, 演習成果等から総合的に判断します。評価基準は, 総合点で60点以上を合格とします。				
教材等	・使用する教材等はこちらで用意します。 ・ <b>出来れば使用している中学校理科・高等学校化学の教科書とそれぞれの学習指導要領解説理科編を持参してください。</b>				
備考	・この講習では薬品を使用します。白衣を持参または汚れても良い服装で来てください。 ・ <b>実験を行う講習ですので, 賠償責任保険・傷害保険に未加入の方は, 事前に各自で加入してください。</b>				